

取替だけをリノベーションとは言わない

30年前の古いドア。交換が手っ取り早いですが、お話を聞いてるといろいろ思い入れもある様で今回は新しいものより、このドアを綺麗に、そして良き歳月を感じさせる様にリノベーションしました。

今まで何度か塗り直しをされてた様ですが、その度にきちんとした下地処理がされておらず、各所に浮き、剥がれ、腐食があり、かなり酷い状況でした。

取手や鍵の金属部分も傷みが酷く取替が必要そうです。



既存の古い塗膜は割れ、めくれ、剥がれが酷かったので全て剥離しました。

剥離の際削れてしまった掘り込み部分の角や底、薄くなった木目部分も再現する為掘り直しました。

仕上げはキシラデコールを数色、数回塗り重ね、アンティーク感が出る仕上げにしています。

ドア上部にはアンティーク調デザインの要になるアイアンの格子とデザインガラスを嵌めました。

工程の都度お客様と確認して進めて仕上げましたので、非常に喜んでいただきました。